



岸和田城音楽祭 2007

Kishiwada Castle Music Festival

～春爛漫、海を越え城華に集う珠玉のハーモニー～

*** Program & Profile ***

～松山 冴花 & 水本 桂 デュオリサイタル “春一番、ニューヨーク&ブリュッセルからの風”～

第1日 3月24日(土) 岸和田市立自泉会館、開演16:00(開場15:30) 入場料:3,000円

<演奏曲目> ヴァイオリンとピアノのためのソナタ/ベートーベン/リヒャルト・シュトラウス/サン・サーンス、カルメン幻想曲/サラサーテ



松山 冴花(まつやま さえか)(ヴァイオリン)

ニューヨーク在住、西宮市生れ。9歳でジュリアード音楽院プレ・カレッジに入学、現在同音楽院修士課程在学中。1992年ジュリアード音楽院プレ・カレッジコンクール1位をはじめ2000年セントルイス交響楽団コンクール大賞、03年ハノーバー国際ヴァイオリンコンクール2位、04年仙台国際音楽コンクール1位、05年エリザベト王妃国際音楽コンクール4位など数多く受賞。04年日本デビュー演奏会は大成功を収め、日米各地のオーケストラとも共演し、高い評価を得ている。現在ジュリアード音楽院でロナルド・コープス氏の助手を務める傍ら、各地でマスタークラスを開催。



水本 桂(みずもと かつら)(ピアノ)

ベルギー・ブリュッセル在住、札幌市生れ、実家は和歌山県田辺市。北海道大学卒業後、フランクフルト国立芸術大学に留学、同大学院国家演奏家コースを終了。カラブリア国際コンクール最高位、ベルリン・メンデルスゾーンコンクール最優秀ピアニスト賞、フライブルク国際ピアノ音楽祭聴衆賞を受賞。04年ロンドン・国際コンクールでセミファイナリスト。ワイマールマスタークラス、クロンベルクアカデミーなどで公式伴奏者を担当。ソリストとして、又著名な音楽家との室内楽演奏会などヨーロッパを中心に活躍中。現在フランクフルト国立芸術大学非常勤講師及び、ブリュッセル王立音楽院ゲストプロフェッサーを務める。



～ラ・ストラダ PRESENTS カルテットを楽しもう “作曲家別カルテット考”～

第2日 4月14日(土) 岸和田市立自泉会館、開演16:00(開場15:30) 入場料:3,000円

<演奏曲目> 四季～「春」より第3楽章/ヴィヴァルディ、弦楽四重奏「ひばり」より第1楽章/ハイドゥン、弦楽四重奏「アメリカ」より第2楽章/ドヴォルザーク、マンハイム交響曲/シュターミツ、弦楽四重奏曲作品18-4より第2楽章「フーガ」/ベートーベン、弦楽四重奏曲二短調/モーツァルト



金関 環(かなせき たまき)(ヴァイオリン)

奈良県生れ。81年高校卒業後渡米、ジュリアード音楽院に入学。87年同音楽院修士課程修了後、ニューヨークを拠点に演奏活動。88年ジュリアード音楽院助手、ホフ、ペテルソン音楽院講師を務める。93年ラ・ストラダ弦楽アンサンブルを結成。96年コロンビア・シマール夏季音楽祭に講師として招聘、同年ニューヨーク・カーネギーホールで演奏、帰国後神戸市を拠点として多彩な活動を行いながら、若手音楽家の育成に尽力。国内外で活躍する20数名の若手奏者で構成するラ・ストラダのコンサートマスター。



中川 敦史(なかがわ あつし)(ヴァイオリン)

京都市立芸術大学大学院修士課程修了。バロックアンサンブル「ラ・ルナー」にも所属し、フリーランス奏者として中広く活動中。



木田 佳余(きだ かよ)(ヴィオラ)

この春、京都市立芸術大学を卒業、若手奏者として活躍が期待されている。



安野 英之(やすの ひでゆき)(チェロ)

京都市立芸術大学大学院修士課程修了。ラ・ストラダの代表補佐、首席奏者。天理シテリオケストラ指揮者。

～増淵陽子&J・M・タンギー 箏とフルートの調べ “かぐわしい和洋の融合”～

第3日 4月21日(土) 岸和田市立浪切ホール、開演16:00(開場15:30) 入場料:3,000円

<演奏曲目> バンの笛/ドビシー、虚空/増淵任一郎、春の海/宮城道雄、ゆくらゆくら/増淵任一郎、ソロソナタ イ短調/バッハ



増淵 陽子(ますぶち ようこ)(箏曲山田流)

鎌倉市在住、岸和田市出身(中央小、朝陽小、光陽中、岸和田高)。小学生より箏を始め、研鑽を重ねて山田流箏曲教授資格を得る。1981年東京芸術大学教授・増淵任一郎氏に師事。87年フルート奏者J・M・タンギー氏と共演。2003年東京芸術大学・平山都夫学長の要請で、任一郎氏と共にウズベキスタンで演奏。同年日本芸術院表彰式にて演奏(両陛下ご下降)。現在、武蔵野音楽大学講師として20年間、延四千名余の学生を指導し、数多くの演奏会、FM放送にも出演。また昭和初期より80余年にわたり受継いだ増淵箏楽院を任一郎氏より継承。学校音楽教育への邦楽器導入に伴い、毎年五百余名の教職課程履修生への集中講義も行っている。



ジャン・ミッシェル・タンギー(フルート)

ベルギー在住、フランス生れ。1973年ジュネーブ国際音楽コンクール銅賞受賞。72年から95年にかけて、ベートーベン交響楽団、ロテルダム交響楽団、ベルギー国立管弦楽団のソロ・フルート奏者として活躍。96年ハイデルベルグ・マンハイム芸術大学のフルート課教授に就任。現在ブリュッセル王立音楽院教授も兼任し、後進の指導にあたった。86年シカゴ、99年アトランタのフルートコンベンションに特別ゲスト、94年、98年ランバル国際フルート・コンクールでは審査員として招待。ウィーン、フランス、ドイツ、ルクセンブルグ、ベルギー、イタリア、モロッコ、韓国等でマスターコースを持ち、ヨーロッパ、アメリカ、台湾、韓国、日本等でコンサートを開催。2006年モーツァルトの全協奏曲を録音、好評を博す。



会場：岸和田市立自泉会館ホール(120席全自由席)

〒596-0073 岸和田市岸城町5-10

岸和田市立浪切ホール・小ホール(288席全自由席)

〒596-0014 岸和田市港緑町1-1

主催：岸和田城音楽祭実行委員会

特別協賛：(株)泉州銀行 協賛：泉印刷(株)

後援：岸和田市、岸和田市教育委員会、岸和田文化事業協会、岸和田商工会議所

●チケット：2007年 2月15日(木) より両会場前で前売券一般発売

*枚数には限りがあります。

自泉会館(TEL)072-437-3801・浪切ホール(TEL)072-439-4915

●お問い合わせ：岸和田城音楽祭実行委員会事務局 藪吉倉庫(株)上田 (TEL)072-423-0921

